

# 東儀 秀樹 コンサート

—バンドネオンの実力派、三浦一馬をゲストに迎えて—

〈プログラム〉

- ジュピター
- 枯葉
- アレグロ・タンガビレ
- My Way ほか

※変更になる場合があります。



三浦一馬 (バンドネオン)

Keiko (ピアノ)

内田義範 (ベース)

渡辺庸介 (パーカッション)



2024 **3/3** [日] 伝国の杜 置賜文化ホール

開演 14:00 (開場 13:30)

米沢市丸の内1-2-1 TEL 0238-26-2666

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

●全席指定 【一般】4,000円 【学生】2,000円 (当日 各500円増)

伝国の杜ファンクラブ会員(4枚まで) 【一般】3,600円 【学生】1,800円 ※未就学児入場不可

●チケットお取扱い / 伝国の杜

12/7(木) 9:00から発売

託児サービス

託児料:1,000円 対象:生後6ヶ月~小学校入学前のお子さま

TEL 0238-26-2666 (申込み切 2/22(木)まで)

奈良時代から1300年演奏されてきた日本の音楽である雅楽。

その雅楽の活動にとどまらず、海外公演や多ジャンルの音楽との共演、更にメディアにも積極的に出演して雅楽の音色の面白さを発信し続ける東儀秀樹のコンサートを開催します。今回は、若手実力派のバンドネオン奏者、三浦一馬をゲストに迎えて、ドイツで生まれて、アルゼンチンで長年愛用されたバンドネオンと雅楽器の異色のコラボレーションをお届けします。

## 出演者紹介



©Ayako Yamamoto

### 東儀 秀樹 [ 雅楽師 ] Hideki Tougi

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家。父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長した。宮内庁楽部在籍中は、宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年アルバム「東儀秀樹」でデビュー。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、2004年芸術選奨文部科学大臣新人賞等、受賞歴多数。国内外を問わずコンサートを開催し、雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾ける。近年はSNSにも力を入れ、幅広い世代から支持を得ている。2021年デビュー25周年を迎え、更なる極みを目指し、異なる分野の様々なアーティストとコラボレーションを行うなど精力的に活動している。“プログレッシブ雅楽”をテーマにした壮大かつ金字塔的な待望のニュー・アルバム「NEO TOGISM」が好評発売中。

HP : togihideki.net  
X (旧Twitter) : @htogi999

### 三浦 一馬 [ バンドネオン / Bandoneon ] Kazuma Miura

10歳よりバンドネオンを始める。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、自作CDの売上でアルゼンチンに渡航。現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演、大きな話題と絶賛を呼んだ。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年、自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2021年、ピアソラ生誕100年に合わせて、東京グランド・ソロイストとしての初音源「ブエノスアイレス午前零時」を3月リリース、同時にピアソライヤーを記念した全国ツアー公演を開催。2022年12月には、ピアソライヤーの最後を飾る「三浦一馬五重奏団『ピアソラスタンダード&ビヨンド』」を発売。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行でのバンドネオン独奏など、現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器1938年製Alfred Arnold。



©日本コロムビア

米沢市上杉博物館からのお知らせ

### 企画展 「広重美術館コレクション 学んで、旅して、たのしむ浮世絵」

前期：12/10 (日)まで

後期：12/13 (水)～2024.1/14 (日)

休館日：12月4・11・18・25日(月)

年未年始12月27日～1月1日、1月9日(火)

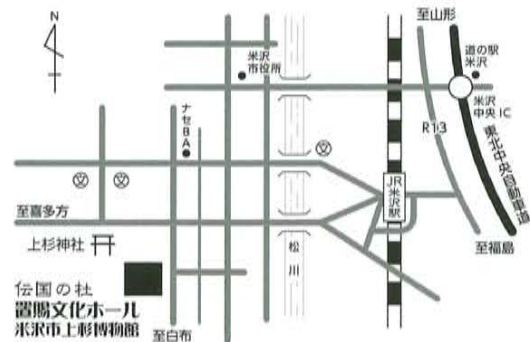
### コレクション展 「国宝『上杉家文書』の世界Ⅶ ～戦国武将、手紙を書く～」

2/10 (土)～3/10 (日)

休館日：毎週月曜日(2月12日は開館)、2月13日(火)

問合せ先：米沢市上杉博物館 0238-26-8001

## 会場案内



### 交通案内

JR米沢駅から2km 市民バス「上杉神社前」下車

東北中央自動車道米沢中央ICより4km